

2016年12月1日

## 高機能エンジニアリングプラスチック成形の安全性・作業性高める

### 迅速流体継手「熱水用カプラ HW 型」を発売

日東工器株式会社(社長 小武尚之)は、金型の温度調整配管の接続分離に最適な迅速流体継手「熱水用カプラ HW 型」を開発し、12月上旬から本格発売します。

自動車産業をはじめとする多くの産業で用途拡大が続く高機能エンジニアリングプラスチックは、従来のプラスチックより成形温度が高く、金型温調機の媒体として、油よりも昇温速度の速い「水」を用いるケースが増えています。「熱水用カプラ HW 型」はそうしたニーズに対応し、特に高温域使用をターゲットに開発しました。

「熱水用カプラ HW 型」は、成形や金型交換時の安全性および作業性に最大限の配慮をした設計となっています。振動や衝撃などによる接続後の不意な分離を防止する「セーフティロック機構」を搭載し、ニッケルめっき処理を施すことで、耐食性をアップ。また、熱水用途に特化したシール材やダブルOリング仕様とすることで、シール性能を高めています。

取付ねじサイズは 1/4・3/8・1/2 インチの 3 サイズを品ぞろえしました。金型側に取り付けられるプラグをおねじ仕様とし、温調ホース側に取り付けられるソケットをめねじ仕様とすることで、取り付けやすさも実現しました。

年間販売目標は 2,000 個。標準価格はプラグ・ソケットの一式で 8,240 円～23,170 円(税別)。

#### [特徴]

##### 1. セーフティロック機構を搭載

振動や衝撃などによる接続後の不意な分離を防止。

##### 2. ニッケルめっき処理

流体と接触する部品はニッケルめっき処理を施し、耐食性を向上。

##### 3. 熱水用途に最適なシール材を採用

熱水用途に特化したシール材を採用し、ソケット側はダブルOリング仕様とし、シール性能を向上。

##### 4. 接続分離が容易

金型交換に伴う配管の接続分離作業を短縮・効率化して、生産性の向上に貢献。またソケット・プラグとも自動開閉バルブを備え、分離時の流体の流出を防止。



[仕様]

区分	プラグ(めねじ取付用)			ソケット(おねじ取付用)		
製品型式	HW-2P-M	HW-3P-M	HW-4P-M	HW-2S-F	HW-3S-F	HW-4S-F
相手側取付 ねじサイズ	Rc 1/4	Rc 3/8	Rc 1/2	R 1/4	R 3/8	R 1/2
本体材質	真ちゆう(ニッケルめっき)					
最高使用圧力 [MPa]	2.0					
耐圧力 [MPa]	3.0					
シール材質	ふっ素ゴム(FKM)					
使用温度範囲 [°C]	-20~+180					

以上